

イノシン 900mg/g 顆粒

溶出試験 本品約 1.0g (イノシン 0.9g に対応する量) を精密に量り、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始45分後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する。始めのろ液 5mL を除き、次のろ液 1mL を正確に量り、水を加え正確に 50mL とし、試料溶液とする。別にイノシン標準品を乾燥(105°C, 3時間)し約 0.020g を精密に量り、試験液に溶かし正確に 100mL とする。この液 10mL を正確に量り、試験液を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。

試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 249nm における吸光度 A_T 及び A_s を測定する。

本品の 45 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする。

イノシン($C_{10}H_{12}N_4O_5$)の表示量に対する溶出率 (%)

$$= \frac{W_s}{W_t} \times \frac{A_T}{A_s} \times \frac{4500}{C}$$

W_s : イノシン標準品の量 (mg)

W_t : 試料の秤取量(g)

C : 本品 1g 中のイノシン($C_{10}H_{12}N_4O_5$)の表示量(mg)

イノシン標準品：日本薬局方外医薬品規格を準用する。